



市長 宮澤 宗弘

現在、多くの地方自治体では、少子高齢化に伴う人口の減少をはじめ、地域経済の活性化、社会福祉・医療の充実、子育て支援策の強化など早急に取り組まなければならない多くの課題に直面しています。国では、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目的に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョンおよび総合戦略」を決定し、本市においてもこの度「安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

この戦略の計画期間は平成27年度以降の5年間で、人口ビジョンでは2040年度の本市の目標人口を83,000人に保つことを目標としています。この目標人口を達成するため、4つの基本目標を定めその実現に向けて、約50の重点事業に取り組めます。

今後、人口ビジョンに掲げた目標人口の達成を目指し、各施策を実行するためには、市民の皆さま、市内企業の皆さまの参加や協力が欠かせません。安曇野市が一層活気にあふれ、魅力ある地域として成長・発展できるように市政運営に努めてまいりますので、市民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。



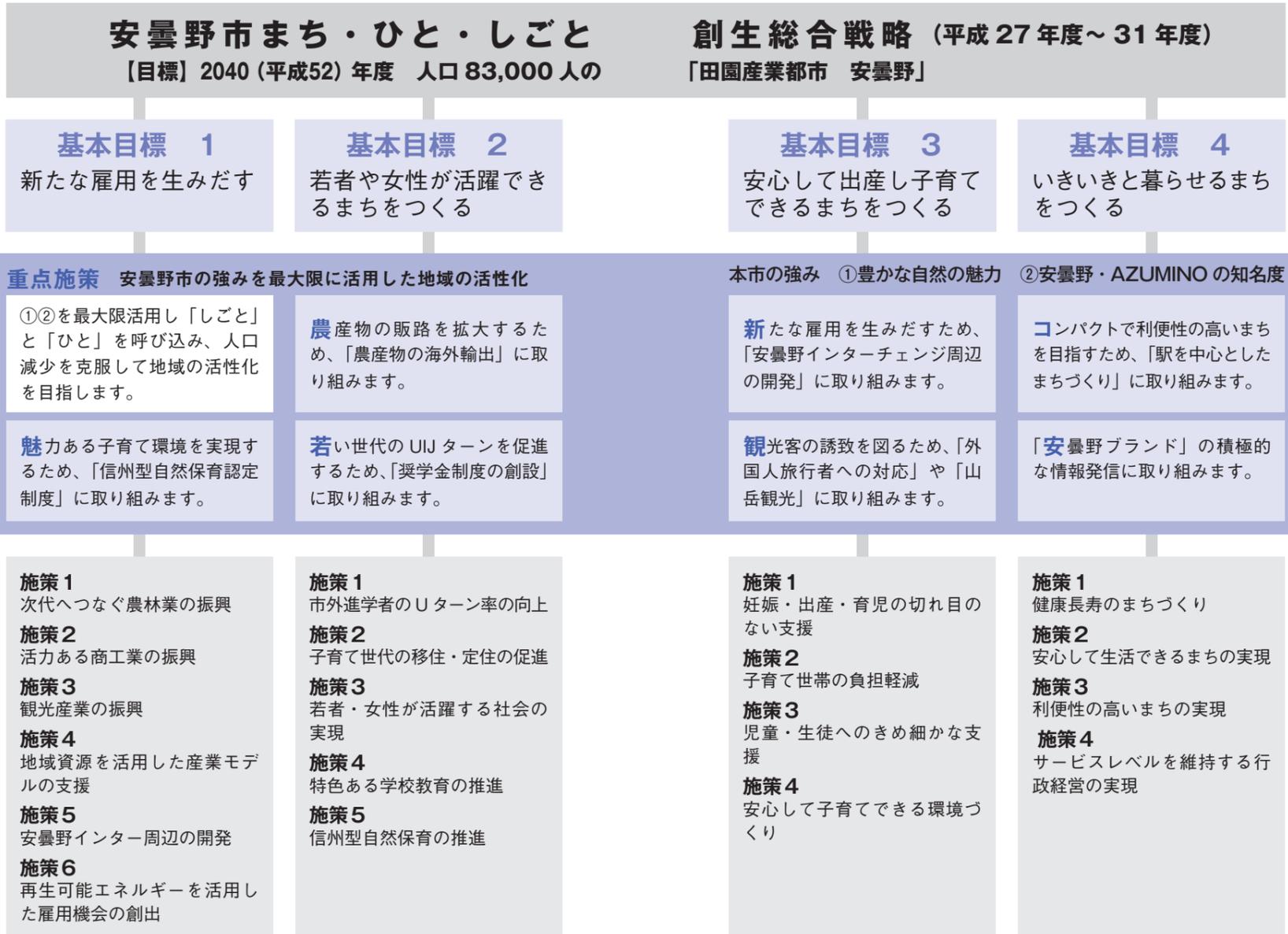
しを行います。
「人口ビジョン」と「総合戦略」は、市ホームページ、政策経営課窓口（2階11番窓口）、各支所地域課窓口で入手できます。また、市内各図書館でも閲覧できます。

5年間の数値目標を定め、達成度と効果を確認
具体施策ごとに数値目標を定めました。5年後（平成31年度）の目標達成を見据えて事業に取り組みます。また、数値目標をもとに、施策や事業の効果を毎年検証し、事業を改善する仕組みを確立して進捗状況に応じた戦略の見直しを行います。

最大の生かしたまちづくり
総合戦略には、人口ビジョンに基づき、人口減少を抑制し地域の活力を維持することを目指して下図に示す4つの基本目標を掲げて、目標に沿った施策や事業を盛り込みました。（図1）
また、4つの基本目標を達成するため、安曇野市が持つ豊かな自然の魅力と「安曇野」・「AZUMINO」の知名度を生かし、地域の活性化を図る7つの重点施策を定めました。

まち・ひと・しごと創生総合戦略
安曇野らしさを
最大の生かしたまちづくり
総合戦略には、人口ビジョンに基づき、人口減少を抑制し地域の活力を維持することを目指して下図に示す4つの基本目標を掲げて、目標に沿った施策や事業を盛り込みました。（図1）
また、4つの基本目標を達成するため、安曇野市が持つ豊かな自然の魅力と「安曇野」・「AZUMINO」の知名度を生かし、地域の活性化を図る7つの重点施策を定めました。

■総合戦略の概要（図1）



PDCAサイクルで
取り組み状況の点検と検証します

総合戦略では、計画を着実に推進していくために、PDCAサイクルによる点検と検証を行います。PDCAサイクルは、Plan（計画）・Do（実施）・Check（評価）・Action（改善）の4つの視点から、業務を継続的に改善していく手法です。基本目標ごとの数値目標等を基に事業の効果を検証し、対策の追加、見直しを行い、必要に応じて総合戦略の改訂を行います。

